

令和8年度（2026年度）熊本県中学校部活動地域展開に係る
市町村伴走支援事業に係る公募プロポーザル質問回答書

1	様式3	受注実績調書について
	質問	様式3 記載要綱に「1 2023年以降の地方公共団体又はそれに準じる団体等のパンフレット制作の実績を記載してください。」とあるが、実施要領に記載の通り、「過去5年以内において、国や地方公共団体等から委託を受けて、部活動の地域移行（地域展開）、スポーツ振興、又は自治体向け伴走支援・コンサルティングに関する同種あるいは類似する業務を実施した実績」を記載すればよいか。
	回答	様式3の記載要領に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正しくは実施要領の通り、「過去5年以内の部活動地域移行（地域展開）、スポーツ振興、又は自治体向け伴走支援・コンサルティングに関する実績」を記載してください。記載内容を修正した「(修正版) 様式3」を別途公開しますので、そちらを使用してください。
2	様式3	受注実績調書について
	質問	具体的にどのようなWEBページのURLを掲載すればよいか。
	回答	当該実績を確認できる地方公共団体等のホームページや、事業成果が公表されているページのURLを記入してください。
3	審査基準について	
	質問	仕様書末尾の『企画提案書審査基準（案）』（100点・7項目）と別紙5『選考・評価基準』のどちらで採点されるのか。
	回答	プロポーザル当日は（別紙5）選考・評価基準」で採点します。ただし、「【別紙】企画提案書審査基準（案）」は、企画提案書の内容に特化した審査基準の案として示したものですが、これは、事前に事務局において、提出いただいた企画書の内容が本事業の趣旨に沿ったものであるかを確認するためのものです。 なお、「【別紙】企画提案書審査基準（案）」は、一部修正をしています。
4	伴走支援を行う市町村数について	
	質問	伴走支援を行う市町村の想定数はいくつか。また県が指定するのか受託者の提案で決めるのかを教えてください。
	回答	支援対象は1～2市町村を想定しています。具体的な対象市町村については、仕様書「4 支援対象」に記載の通り、契約締結後、県と受託者が協議の上決定します。